

加太小学校だより



令和6年
2月29日
No.21



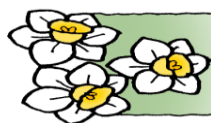
<http://www.kameyama-mie.jp/kblog/kabuto/>

一日一日を大切に

まだまだ寒い日が続いていますが、日差しに春の訪れを感じる季節となりました。

先日は、ご多用の中、フリー参観、6年生を送る会に多数ご参加いただきありがとうございました。明日から3月。子どもたちにとって、この1年間の学習面や生活面を振り返り、自分の成長を確認する大切な時期です。子どもたちを見ていると、成長を感じることがたくさんあります。子どもたちの成長には、子ども一人ひとりの頑張りと努力の積み重ねはもちろん、それを支えてくださったたくさんの人の励ましがあったことと思います。是非、ご家庭でも卒業や進級を前にお子様と一緒に成長の跡を振り返っていただければと思います。

今年度も残り少なくなってきましたが、学校でも一日一日を大切に、子どもたちが希望や期待をもって新年度を迎えることができるように指導・支援に力を入れていきます。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



6年生を送る会



2月21日(水)に行われた6年生を送る会では、全校児童が6年生と一緒にゲームを楽しんだり、手作りプレゼントやたてわり班で書いた色紙を渡したりしました。児童会引継セレモニーでは、後期児童会役員から来年度前期児童会役員に児童会旗の引継ぎが行われ、たてわり班班長からは、その班の5年生へたてわり班旗を渡す儀式が行われました。また、6年生は、毎日練習を積み重ねてきた見事なバンド演奏を披露してくれました。

この会の企画運営は5年生です。5年生は、6年生に喜んでもらおうと率先して臨機応変に動き、次のリーダーとしての自覚を随所で見せてくれました。伝統とともに子どもたちの絆もしっかりと受け継がれ、温かい雰囲気の会となりました。



2月の学校風景

能楽囃子体験、クラブ活動、花いっぱい活動交流会など、体験を通して、様々な方とふれ合いました。



能楽囃子体験

日本の伝統文化である能の本格的な囃子を間近で鑑賞しました。



クラブ（粘土細工）

地域の方に教えてもらいながら粘土で金魚づくりに挑戦しました。



花いっぱい活動交流会

花いっぱい活動でお世話になっているボランティアさんと一緒に花クイズを楽しみました。



第3回学校運営協議会が開催されました

第3回学校運営協議会が2月22日に開催され、以下のような意見が出されました。頂いたご意見を参考に今後の学校運営に活かしていきます。また、課題については、学校・地域・家庭がそれぞれの立場で取組を進められるよう、今後も連携・協力を大切にしていきます。

<挨拶>

- ・受け身なところはあるが、挨拶をしてくれるようになった。周りの大人から声をかけていきたい。
- ・さわやか挨拶運動のとき、みんな元気よく挨拶をしてくれた。
- ・バスを降りて来た時は、恥ずかしさもあるのか、小さい声の子もいる。

<園や他校との交流>

- ・保育園としては、様々な行事を通して連携を感じる。園児を大切にしてくれているのがわかる。
- ・関小との交流がもう少しあるとよい。不安解消になる。

<地域とのつながり>

- ・「地域の子は地域で育てる」「地域の人と一緒に育てる」というが、今後も地域とのつながりを増やしてほしい。
- ・「川遊びの時に遊んでくれたから」といって一緒に遊んでくれた地域の方と話している子がいる。わずかな時間の関わりでも子どもの心に入っている印象がある。
- ・地域と小学校との関わりがあるとよい。

<タブレット端末の活用>

- ・子どもたちは、タブレット端末の扱いに慣れている。タブレット端末は、あくまでもツールとして使い、みんなの前で自分の意見をきちんと発表できるようにしてほしい。

<子どもの様子・これからの成長に向けて>

- ・全校遊びを企画することで自信につながる。上級生が下級生を教える姿がよく見られる。
- ・子どもが成長するには、周りの環境が影響する。子どもが失敗しそうになると、つい周りの大人が手を出そうとするが、ぐっと我慢をして見守ることも大切である。
- ・能楽囃子体験のときもしっかり聞いて、反応もよくしていた。
- ・今後も外で遊ぶことが増えていくとよい。
- ・整理整頓、後片付けが苦手であることが気になる。自分でもしっかり考える子になってほしい。